資料4-2-3

調査票(個票②)【派遣要望内容】

a,要望医療機関名	小山記念病院						担当	省者	所属 氏名		本部事務 花香 淳		連絡先	電話 Mail		35-1132 :a@koyama-hp.jp					
						245 #L		自院	での採用(人)		0			IVIAII	j.nanak	askoyama np.jp					
b,派遣を求める診療科	脳神経外	科	R5.	4.1時点の医師数		常勤	4		等からの派遣	(人)		派遣元の	1		杏林大	学3、筑波大学1					
						非常勤 女医クラス	12	派遣:	元の内訳		杏林大学	筑波大学	東京女子	医科大学1							
c,派遣要望人数	常勤	1.0	希	望する医師のクラン※該当に〇	7 4	門医クラス	0	,	派遣医師に求 資格、技術		可能であ	れば、血	(管内治療の	のスキルがを	あることが	が望ましいです。					
	非常勤	0		然該当にひ	指注	算医クラス			貞宿、汉 例	न											
	減員補充				上	+8 /4 11 ++ 7	EELA	5#1FF	4 2												
d.要望の主な目的 ※該当に〇	体制強化 拠点形成	0		的な要望理由、 遣の必要性		J、i-⑤の行	元記載し	た全て	このカテーテル				# ナ マナ- め	1-1+ 医虾	の抹去も	が急務であると考えます。					
	その他				一次胸华中心	Jy-201	C、I刑 职 寸	-1111 以2	がの当該予技	企24時间	JS05日安A	と印川〜佐川	大 9 る/この	には、区間の	ノノ不用プロル	い心伤でめると与んより。	0				
					l																
e,要望人数の根拠				00件程度と増加傾 1名であり、夜間ヤ		制整備は関	艮界を迎え	えており	ります。												
	可(基幹施設)		0	主な連携施設名 基幹施設名		大学医学部	7.4.昆疟鸣	5													
f,専門研修の可否	可(関連施設)		0	基幹施設名		大学附属病															
※内科・外科はサブスペ領域まで 研修可能な場合にのみ「可」に〇					プロ:	ブラムを作品															
	不可			今後の予定	-	医を確保・着				備考											
		W A ======				ブラムの作品															
g,取得可能な資格	日本脳神経外科	字会界門]医、脳4	字中学会専門医、F	日本脳神経皿『	部内冶獠字:	会専門医	、神経	:内視鏡技術認	定医											
h,派遣医師の具体的な業務	日本脳卒中学会	一次脳科	卒中セン	ターとしての診療薬	業務全般																
i,医師派遣による効果	その他の3名は7	カテーテルり、現状を	レ手術以	る医師は1名であ 外の手技を伴う患 安定的かつ安全/	者対応に係る	トットラインを そが実現出	を輪番で	担当した	ており、医師1	名あたり	にかかるま	業務負荷	が大きい状	況です。		左の根拠					
①外来患者数	249,624		251,360	233,896	246,2	15	250,799		250,000	外来串	者数に影響	響がたい	t-か								
うち要望診療科関係	18,567		18,273	17,116	18,5	_	19,225		20,000	外未忠	日致に帰る	音がない	7207								
②入院患者数 	58,346 13,279		56,902 14,340	51,018 9,901	53,3°		50,300 11,616		58,000 13,000	ピークB	寺(平成30年	年度)に戻	る見込み								
③救急搬送件数	3,104		2,960	2,308	2,78	_	2,373		3,200	. 0 6 7	+ / 										
うち要望診療科関係			728	714	6	99	692		750	- ビークB	寺(平成30年	0年度に戻る見込み									
④救急お断り件数	476		446	578	6	34	624		500	安丽奴	の増加と	当院の体質	制強化に併	≟い、受入数	は増加す	すると思われるが、 と考えています。					
うち要望診療科関係 ⑤手術件数	2,644		2,960	2,738	2,8	52	2,671		2,800	CAUICI	IT J C . 83	DI 7 IT 3X	/3·/\C\#%	29 90014	KO'AU	25% CV-& 9 °					
うち要望診療科関係	236		219	186	2,0		220		250	左記に	はカテーテ	ル手術を	86件(2022	2年度)、91件	‡(2021年	F度)を含みます。					
⑥医師1人あたり時間外労働時間	不明		明	不明		10	40		30	24時間	365日のオ	ニットライン	/体制を敷り	ハています。	(医師4	- 名で輪番)					
うち要望診療科関係	不明	不	明	不明	,	10	40		30	,,,,,,			77.117.232		(The CTIM PRO					
⑦()																					
										I											
⑧その他、診療体制等	・鹿行医療圏には	は脳卒中の	の一次対	†応について、休日	夜間を含めた	対応をしてい	ハる医療	幾関が	ない。現在の4	1名体制(こ1名加わ	った5名(体制となる	ことで、夜間	や休日	を含む対応が安定化す	る。				
	①HPやハローク	ークへの	求人広台	告掲出																	
j,自院での医師確保の取組状況 ※該当に〇	②派遣元大学医 ③自院医師等の			°+ M++.1.		経過・ 現状等															
	④その他	コホワン	ランを通じ	フ/こ1907 C ガベブ																	
k,看護師等、医師以外の医療従事者 の充足状況、増員計画	正看護師198名、	助産師2	4名、看記	臨床検査技師、管 獲補助者50名の他 雇用しており、医的	、医療技術職	員は120名で	在籍してま	いります	r.		r.										
I,手術室、ICU、CT・MRI等のハード設 備等の診療環境の現状、今後の整備 計画				医は5名在籍してい おり、Angio装置も			手術対応	が可能	もである。 加算	の算定は	はしていない	いものの、	脳神経外	科病棟には	HCUが割	整備されており、常時重	症患者の収	収容が可能	である。		
m,他の診療科との連携体制	循環器内科や麻	酔科等、	関係の窓	深い診療科との連打	携は、時間を問	わずシステ	・ム化され	ている	。(ホットライン	/体制の写	実績により	検証済 <i>み</i>	r)								
	取得済		取得日																		
n.宿日直許可の取得状況 ※該当に〇	取得予定			定日及び進捗状況	3																
	取得予定なし なし(A水準)	0	理由等		0	脳神経	外科医師	による	当直体制がな	いため。							l.	0.15	,		
o.特定労務管理対象機関の指定予定	特定地域医療提	供機関(E	B水準)			準備	申請の 備・進捗状 áに○及び			医師の党	労働時間 知	豆縮計画(作成	[#	共通】評	価センターの評価受審	E	C-2の場合	時間数を記		コグラム申請 計画の審査
※該当に〇	技能向上集中研	修機関(C-1水準)		- :	新さし及じ 等を記載 水準以外		作成済	0	作成日	2023	3/4/1	申請済		申請日		申請済		申請日	
	特定高度技能研	修機関(C-2水準)					作成中		完成予定 時期			申請 準備中		申請予定時期	F	申請予定	Ħ	申請予定 時期	
				舎(敷地内)	0				中形在	日 <i>ナ</i> ン **	自身 ノササ	田のごう	ちあい								
p.生活環境			専用宿 借上宿:	舎(敷地外) 	U		舎の月額		美真頁	当みし、耳	単身/世帯	rmのX7	ש פיני	その他の	声にの	社宅担当者が居るため					
※該当に〇	宿舎の有無		住宅手	当			/世帯用の 可能室数							生活環境 支援	関連す	るトラブルや手続きは全	とて当該職	員が代行し	ています。		
			その他																		
			なし						陰贞保夸 所:	で対応		I									
g.子育て支援			あり 系列保	育園	0	旋旧位	育体制等	;	院内保育所で		料の補助	l		その他の	子の手	護休暇制度あり。					
※該当に〇	院内保育所		その他			※該当		,	その他					子育て支 援		小学校から学童保育への	の移動に係	るタクシー	を手配して	います。	
			なし						なし				0								
r,その他の福利厚生	·医療費減免制原 ·学会費支給 年		全額補旪)※年3回目から	参加費及7% な	通費10.000	0円のみる	支給													
	役職			資格等			収		就業時	問		当直	ı	オンコ・	— II.	勤務日数	休日	1		備考	
s,派遣医師の待遇(常勤)	1文噸			具铅等		4	-1.4			마타	1	コ트		<i>∧</i> ン⊐・	10	3月7万口致	14年	•		加考	
. 泛生医征不体 图 / 走坐井 /	勤務曜日	3		勤務形態		勤務	時間					勤務内容				給与	交通	費		備考	
t,派遣医師の待遇(非常勤)																					
	医師全員がタイ	ムカード	による打	刻を実施しており、	、専用のシステ	ムで毎月の	業務時間	引を把排	屋出来る体制を	を取ってお	おります。										
u,自由記載	・夜間当直は非常・救急専門医(常)	常勤医師: 勤)を22年	が90%以 ■度より採	、幹部医師が直接 人上担当する等、常 採用し、救急初期を ては、病院幹部に。	常勤医の業務負 対応の負担軽減	担軽減に取 に取り組ん	gり組んて っでいます	います 。(採月	た。 用前に比較しで	て、救急図	医以外が刺	対急搬送の	の初期対応	をする割合	が半減し	した。(22年度4月,5月実	績))				

資料4-2-3

調査票(個票②)【派遣要望内容】

a,要望医療機関名	小山記念病院						担当	省者	所属 氏名		本部事務 花香 淳		連絡先	電話 Mail	i.hanak	a@koyama-hp.jr	D	0299	9-85-113	32			
						常勤	2	自院で	での採用(人)		2			IVIAII	j.nanak	aekoyama np _{ij}	P						
b,派遣を求める診療科	救急科		R5.	4.1時点の医師数	<u> </u>	非常勤	1		等からの派遣 元の内訳	(人)	フリー1	派遣元	の内訳			<u> </u>	1				T		1
	25. #A	1.0				女医クラス	0	派追力	COME		J-1-1												
c,派遣要望人数	常勤	1.0	希望	望する医師のクラン ※該当に〇	41	見医クラス	0	À	派遣医師に求 資格、技術等		二次救急	(対応が	可能な医師	5									
	非常勤減員補充				指導	算医クラス																	
d.要望の主な目的	体制強化	0		的な要望理由、	救急専門医1: 収容依頼を断	名に加え、す	救急科担 を強化し	当医1: ている:	名の2名によるが、それに伴し	5救急外 ハ. 要請	来業務を原	展開している	いる。 5。また、疾	患の幅や重	赤度も高	高いことが多く、	患者の搬き	*が重なる	場面が増	曽加し<i>た</i>。			
※該当に〇	拠点形成		派	遣の必要性												保するためには					:考えます。		
		キチガラロ	ナウィル	レス感染症対応に	上川 当院の数	刍 市 巫 1 米	h1+\n2	めに 油	かしていま す														
e,要望人数の根拠	一方で、重症患れ ※ 2023年4月-5	当や中等! 月で540台	症患者は âの受入	は増加しており、今	後、前述の「救						で3,200台	程度の実	経績が見込	まれます。									
	可(基幹施設) 可(連携施設)			主な連携施設名 基幹施設名																			
f,専門研修の可否	可(関連施設)			基幹施設名																			
※内科・外科はサブスペ領域まで 研修可能な場合にのみ「可」に〇				A # 0 7 D		ブラムを作成			0		Arter Sada - L Al-	4 m l = . + .	h										
	不可		0	今後の予定		医を確保・勃		L		備考	筑波天气	ド 附属病に	院との連携	を予定									
g.取得可能な資格	なし																						
1. 派法医師の目状的な类数	救急外来での救	刍虫老の	— \n \$+ 0	*																			
h,派遣医師の具体的な業務	秋志外木での秋	心思有の	一次对应	i.																			
i.医師派遣による効果	前項「e」の通り H30	R	元	R2	R3	F	R4	派	遣後の見込							左の札	艮拠						
①外来患者数	249,624	2	251,360	233,896	246,21	5	250,799		250,000	外来患	者数に影響	響がない	ナ=め										
うち要望診療科関係 ②入院患者数	58,346		56,902	51,018	53,37	4	50,300		58,000														
うち要望診療科関係	00,010		00,002	01,010	30,07		00,000		00,000		持(平成30:	年度)に戻	₹る見込み										
③救急搬送件数	3,104		2,960	2,308	2,78	15	2,373		3,200		持(平成30:	年度)に戻	₹る見込み										
うち要望診療科関係 ④救急お断り件数	476		446	578	63	4	624		500	要請数	の増加と	当院の体	制強化に係	¥い. 受入数	な増加っ	すると思われる。	が.						
うち要望診療科関係										それに	伴って、お	断り件数	が大きく減	少するとは「	限らない	と考えています	0						
⑤手術件数 うち要望診療科関係	2,644		2,960	2,738	2,85	62	2,671		2,800	-													
⑥医師1人あたり時間外労働時間	不明	不	明	不明	4	0	40		30														
うち要望診療科関係	不明	不	明	不明		5	5		5	4													
⑦()																							
⑧その他、診療体制等																							
	①HPやハローワ			告掲出																			
j,自院での医師確保の取組状況 ※該当に〇	②派遣元大学医 ③自院医師等の			た働きかけ		型 経過・ 現状等																	
	④その他																						
k,看護師等、医師以外の医療従事者 の充足状況、増員計画	正看護師198名、	助産師24	4名、看記	臨床検査技師、管 隻補助者50名の他 雇用しており、医自	、医療技術職員	員は120名を	在籍して お	おります	•														
I.手術室、ICU、CT・MRI等のハード設備等の診療環境の現状、今後の整備計画				医は5名在籍して おり、Angio装置も			手術対応	が可能	である。各病	棟にHCL	」が整備さ	れており、	、常時重症	患者の収容	が可能で	である。							
m.他の診療科との連携体制				はおこなっておら ^っ 迷ぎ医師一覧表」を						ストレスを	を抱えない	よう配慮し	している。										
n,宿日直許可の取得状況	取得済		取得日		,	P 51.	+ +	d ==	NA COLUMN														
※該当に〇	取得予定取得予定なし		取得予算 理由等	定日及び進捗状況	t .	日誌含	む、各種	中請資	料の作成中														
	なし(A水準)	m	. 1. 27		0		ale Art					= h+ r ·	<i>11</i> "						-1の場合 間外等の		記載したフ	'ログラ <i>1</i> .	由譜
o.特定労務管理対象機関の指定予定	特定地域医療提	供機関(E	3水準)			- 準備	申請の #・進捗∜ áに○及て			医師の	労働時間知	a縮計画·	作成	[:	共通】 評	価センターの評	恤受審	[C	−2の場合	î]	・技能研修		
※該当に〇	技能向上集中研	修機関(0	C-1水準)		- 4	等を記載水準以外		作成済	0	作成日	202	3/4/1	申請済		申請日		ŧ	=請済		申請日		
	特定高度技能研) 舎(敷地内)					作成中		完成予定 時期			申請 準備中		申請予定時期		申	請予定		申請予定 時期		
		ŀ		舎(敷地外)	0				実質負	担なし、「	単身/世帯	手用の双 フ	方あり										
p,生活環境 ※該当に〇	宿舎の有無		借上宿			単身/	舎の月額 /世帯用の	の別、						その他の 生活環境	専任の関連す	社宅担当者がり るトラブルや手	居るため、 続きは全て	- 当該職員	が代行	ています			
XIII 21100			住宅手	<u> </u>		入居	可能室数	等						支援	风处,		101C161	. — 112499	270 10110	, ,	0		
			なし																				
。 子奈で 幸福		ŀ	あり 系列保7	育園	0	& ID ID	杏什小		院内保育所 ベビーシッタ		月料の補助)		その他の	Z ^ =	誰什吧些	LI.						
q,子育て支援 ※該当に〇	院内保育所		その他	III	Ü	病児保 ※該当I	育体制等 に〇	•	その他	41371	134-1 0 7 1m 29.	,		子育て支 援		護休暇制度あり ト学校から学童		多動に係る	るタクシー	を手配し	ています。		
			なし						なし				0										
r,その他の福利厚生	・医療費減免制度 ・学会費支給 年2回まで全額補助 ※年3回目から参加費及び、交通費10,000円のみ支給																						
	役職			資格等		年	収		就業時	制		当直		オンコ	ール	勤務日数	汝	休日			備	与	
s,派遣医師の待遇(常勤)																							
	勤務曜日	3		勤務形態		勤務	時間					勤務内容	F			給与		交通費	}		備	号	
t,派遣医師の待遇(非常勤)																							
	・医師や鼻がなく	/ _ナ ー**	Z +-	刻を宝体しておい	東田のシファ	人で気 日 の		またヤギ	最出来る体制。	を取って	おりキナ												
u,自由記載	業務時間が長い ・夜間当直は非常 ・救急専門医(常)	ハ医師に対 対勤医師が 勤)を22年	対しては が90%以 度より採	刻を実施しており。 、幹部医師が直接 し上担当する等、常 採用し、救急初期文 では、病院幹部に。	モアリングし、『 対動医の業務負 対応の負担軽減	引題点の解 担軽減に取 に取り組ん	!決に早期 取り組んで いでいます	別に取り ざいます 「。(採月	組むよう努め ⁻ 。 前に比較し ⁻	ています て、救急B	- 。 医以外が救	女急搬送(の初期対応	をする割合	が半減し	ンた。(22年度4月 	月,5月実績))					

	色付きのセルに	K JJ C C (1201°																			
a,要望医療機関名	白十字総合病院					担	当者	所属 氏名		事務部礒部晃旗		連絡先	電話 Mail	-	-92-3311 bbe@hakujyuji.jp							
いた地土上はてみたれ		*1	DE 448+ F-0	= ^ * *	常	勤 7		での採用(人		7	75.W = 4											
b,派遣を求める診療科	呼吸器内	74	R5.4.1時点の	左即奴(人)	非常	5勤 1		等からの派遣 元の内訳	[(人)		派遣元0	リ内訳										
	常勤	1.0	希望する医師	のクラス等	専攻医			派遣医師にオ	えめる	<i></i>	***	n = 4- 1° a	. =	n - +n				-				
c,派遣要望人数	非常勤		※該当		専門医 指導医			資格、技術		気官文章	見陳登 IL	BLBなどの) 界门于技	胸部	CT読影 気管内抗	申官 内科	疾患全般の診	景				
	減員補充			救急揃	と 受請に対	対して迅速に対	応する	事が望まれて	いる。ケフ	アミック型の	当院には	特に高齢	急患者さんの	受診が	《多く合併症を有す	る、多様な	症例の患者さん	,であるが、その [。]	中でも呼吸系疾病	患の割合		
d.要望の主な目的 ※該当に〇	体制強化	0	具体的な要望理 派遣の必要	曲、 が著し と考え	く高い。救急 る。呼吸系	急搬送依頼に対 疾患についての	対する当 の指導的	院の救急車↓]役割も期待し	又容率はホ 、ており、「	既ね6割台 乎吸器疾息	であるが、 えへの理解	呼吸器系 な深め刺	系疾患に高い 対急体制の分	ヽ水準で 全体的な	で対応できる呼吸器 は底上げにつなげ	器内科医が たい。	加わることで結:	果として、救急部	門の充実が図ら	れるもの		
MIA-11-0	拠点形成 その他		///	ひか、	鹿島地区は 抗癌症例も多		Fがあり¤	呼吸器疾患患	者も多い。	。喘息、じん	も肺、アス	ベスト肺・	や胸膜中皮	腫も存る	生し早期発見治療	が重要と思	われる。また間	質性肺炎や肺線	禄維症も多く 喫煙:	率も高い		
e,要望人数の根拠	呼吸器内科専門	医が不在の	の為、大学医局よ	リ派遣の非常!	勣医師2名(呼吸器外科)な	が日勤の	外来を2日間	担当してい	ハる状況。	常勤医1名	るの加入ロ	こより呼吸器	紧疾患患	は者への対応充実	が図れる。						
	可(基幹施設)		主な連携		****	*** **	4.00	<i>₩</i> ₩==	- 1													
f,専門研修の可否	可(連携施設) 可(関連施設)		○ 基幹施設 基幹施設		果只医ス	茨城・県立中	央病院 •	筑波記念病院	元・土油協	同病院												
※内科・外科はサブスペ領域まで 研修可能な場合にのみ「可」に〇					プログラ	ムを作成中																
	不可		今後の予	定		確保・養成中 ムの作成予定	<i>†</i> 21		備考													
阳 但 二 此 小 次 枚		とは異なる	が、当院は鹿島	高海工業地域(逆前より図る	とともに、エ	専門的産業	美医養成フ	゚゚ログラム	を有しており	ノ、神栖	市においては産業	美医研修会?	を開催。週末を「	中心に実施のたる	め、当院派遣期間	間中に受		
g,取得可能な資格	講することも可能	である。																				
h,派遣医師の具体的な業務	呼吸器外来 救	太急外来	入院患者主治	医 気管支鏡	検査 TBI	_B 当直業系	务 感	染対策チーム	(ICT) ^	の参加	附属看	護学校で	での臨時講館	币業務(希望により)							
i,医師派遣による効果	にある。呼吸器内	内科医師に 医療機関と	は、上記の如く外 での連携がとれるこ なげたい。	来業務、救急ない とで地域住民	外来対応、入	\院患者主治[医のほか。 。また、『	呼吸器疾患	検査等に	従事してい	ただきたし	ハ。救急排	设送症例のロ	中でも高	倉加傾向にある。- 病頻度である高齢 臭およびアドバイサ 左の根	者の呼吸器 fリー的な役	疾患症例への位	本制充実、さらに	は呼吸器疾患の	早期発		
①外来患者数	161,801	156,2			32,776	133,233		138,00	女王彦				そのうち、ロ	呼吸器	専門外来(週2日・		過去5年平均値:	=約1,600名/年春	と加える。呼吸器	内科医1		
うち要望診療科関係	48,178	47,2			1,069	42,114		45,69		患者数は	1,600名と.	見込む。										
②入院患者数 うち要望診療科関係	83,524 57,488	88,88 59,79			0,181 8,077	78,792 57,869		86,00 65,00	— 内科常	勤医師7名	3、1名あた	-り延べ8	000人として	算出。1	名分を加える。([回復期病棟	を含む)					
③救急搬送件数	1,334	1,41			1,533	1,664				·療科:DP(データ「疫	美患別患	者数」の肺癌	區、肺炎	の患者数割合を③	3救急搬送(件数に乗じて算	出(R4年度ベー)	ス)			
うち要望診療科関係	166	179	9 18		159	143		25	0 ④要望	診療科の	うち、100作	#程度の	受け入れが	可能とな	なる見込み							
④救急お断り件数	1,058	1,00			1,038	1,893				療科:③素	太急搬送件	数の要	望診療科割6	合を④ま	お断り件数に乗じ((過去5年平	均)、③の増数!	見込み分を差し引	いて算出			
うち要望診療科関係 ⑤手術件数	126 741	120 877			103 599	151 545		1	5													
うち要望診療科関係	741	677	, 03	<u> </u>	333	343																
⑥医師1人あたり時間外労働時間	32	32	2 32		32	32		3	30													
うち要望診療科関係	32	32	2 32		32	32		3	10													
⑦()																						
⑧その他、診療体制等	現在の非常勤医			医が加わるこ	とで、呼吸器	器系疾患への	対応充実	ぎが図られる 。														
j,自院での医師確保の取組状況 ※該当に〇	①HPやハローワ②派遣元大学医③自院医師等の④その他	局への派記		t		経過・ 現状等																
k,看護師等、医師以外の医療従事者 の充足状況、増員計画																						
I,手術室、ICU、CT・MRI等のハード設 備等の診療環境の現状、今後の整備 計画	内視鏡検査室、違	透視検査室	きあり。手術室整6	i(バイオクリー	-ンルームあ	り)。CT(64列)。MRI(1.5T)。内視鏡	競検査室は	専従スタ	ッフあり。											
m,他の診療科との連携体制	全診療科の医師 科・常勤医1名の		アの医局にいるの)で、他科の医	師と話す機	会も多く、診療	科間の	垣根も低く、団	っている	症例の相談	炎やコンサ	トルトが気	軽にできる	環境。一	-例として、整形外	科入院患者	者については内:	科医の併診を原	則としている。(玄	Ě形外		
n.宿日直許可の取得状況	取得済	_	取得日	Alt. Units		00: ±+->V ++	Lth EM Art C	±														
※該当にO	取得予定 取得予定なし	_	取得予定日及び近 理由等	191人次		管轄労基署と	助談秘	π '														
	なし(A水準)		_		0												【C-1の場		1 4 -0	in Solo		
o,特定労務管理対象機関の指定予定	特定地域医療提 連携型特定地域					申請の	状況		[]医師の	労働時間第	豆縮計画作	作成		【共通】詰	評価センターの評価	価受審	【C−2の場	合】	したプログラム申 能研修計画の審:			
※該当にO	技能向上集中研					※該当に〇及 等を記 【A水準以	載	作成済		作成日			申請済		申請日		申請済	申請				
	特定高度技能研					▲△小华り 		作成中		完成予定時期			申請準備中		申請予定時期		申請予定		予定			
			専用宿舎(敷地内		0			無料·単身	/世帯とも	R-1 791			- com i li					Hat.				
all age with the		-	専用宿舎(敷地外 借上宿舎			宿舎の月	額.						その他の									
p,生活環境 ※該当に〇	宿舎の有無	<u> </u>	住宅手当		0	単身/世帯月 入居可能室	用の別、						- 生活環境 支援									
		<u> </u>	その他																			
	-		なし あり					院内保育所	マシャ													
q.子育て支援 ※該当に〇	院内保育所	<u> </u>	系列保育園 その他	0		病児保育体制 ※該当に〇	等	ベビーシックその他なし		月料の補助] (0	その他の - 子育て支 援	時短	勤務可 当直等	等への配慮						
r,その他の福利厚生	医療費返還/療養	<u> </u>		女性医師が安	心して勤務で	できるように休	憩室、更		一室、当ī	直室の整備	情あり。											
s.派遣医師の待遇(常勤)	役職		資格	<u>약</u>		年収		就業	時間		当直		オンコ	コール	勤務日数	女	休日		備考			
	## 34 um -	1	#1 7/2	2.台比		益1-3女 □土 □□					勤務中空				4∆ ⊢		亦译曲		债 多			
t,派遣医師の待遇(非常勤)	勤務曜日	1	勤務	/ 悲	1	勤務時間					勤務内容				給与		交通費		備考			
u,自由記載		産業医トレー	 ―ニングセンター	·設置。産業的	(産業衛生	専門医)と密に	二情報交	換が可能。よ	 って地域(の産業保修	建に早期に	二介入がで	できるので労	働者の	健康維持にも役互	ーー 立つ。社会图	医学系専門医プ	ログラム基幹施	———— 設。研修医在籍。			

								1	正居		公		南 纤			0200_07	-9111							
a,要望医療機関名	神栖済生会组	病院					担当	á者 ·	所属 氏名		窓内 隆史	連絡先	電話			0299-97 t-miyauchi@ka								
					Т			白陰で	の採用(人)		BN 性义		Mail			<u>c miyaucmeka</u>	Ilisusaisei,jp							
b,派遣を求める診療科	消化器内	1科	R5.4	4.1時点の医師数	(人)	常勤	0		からの派遣(人)	派遣元の	D内訳												
S,MCE S, CO O ID IN 14	75 10 44 7	114	110	4.140 M. 07 EZ ENP 9X	-	非常勤	0		の内訳		派足70 0	21101												
						専攻医クラス		<i></i>																
c,派遣要望人数	常勤	1.0	希望	望する医師のクラン※該当に〇	7 4 -	専門医クラス			(遺医師に求め 資格、技術等		日本消化器病学	会専門医.	日本消化器	器内視鏡学	会専門医 等									
	非常勤	0		* IS JICO		指導医クラス			具作、技術等	7														
	減員補充										•													
d.要望の主な目的	体制強化	0	具体的	的な要望理由、	当院では、	救急搬送受.	入に力を入	れてきか	たところ、令和]4年の救	な急受入件数は2,40	6件となった	≥。更なる受	け入れ促済	進を図るため、救急	内視鏡及び緊急手	術対応を可能とし	といが、現状、	、消化器内					
※該当に〇	拠点形成		派:	遣の必要性	科領域をタ	ト科がカバー	している状	況である	ることから消化	(器内科	医の配置が必要。													
	その他																							
e,要望人数の根拠	消化器内科医	が配置され	ていなし	いため、常勤1名を	·要望。																			
	可(基幹施設)			主な連携施設名																				
c = 1977 # 0 = 7	可(連携施設)			基幹施設名																				
f,専門研修の可否 ※内科・外科はサブスペ領域まで	可(関連施設)			基幹施設名	-	ログラムを作	ct d			Ι														
研修可能な場合にのみ「可」に〇	不可		0	今後の予定	_	導医を確保・				備考														
			0	720772	_	ログラムの作		L	0															
To dill art Abs As 200 Abs																								
g,取得可能な資格 																								
h,派遣医師の具体的な業務	救急診療、入院	院診療、外え	来診療	等																				
								_																
i,医師派遣による効果				の疑いのある疾患 :器内科医が行うこ							ると考えられ、中等	・軽症は当	院で受け入	れる体制を	を構築したい。また、	消化器外科の手術	「「「「「「」でクは [・]	きまず)は増加	加しており、					
THE PROPERTY OF THE PROPERTY O																								
	H30	Rл	Ē.	R2	R3		R4	派遣	貴後の見込						左の根拠									
①外来患者数	114,065	1:	28,500	117,750	12	5,230	134,155																	
うち要望診療科関係	0		0	0		0	0																	
②入院患者数	27,261	;	31,165	35,632	3	6,078	33,339																	
うち要望診療科関係	0		0	0		0	0																	
③救急搬送件数	1,400		1,517	1,523		1,978	2,346			うち要う	望診療科関係の数値	直は、当院の	の統計上内	科で集約し	ているため、内科슄	体の数値になりま	す。							
うち要望診療科関係 ④救急お断り件数	764 551		801	771 502		506	984																	
うち要望診療科関係	214		353	231		342	372			うち要う	望診療科関係の数値	値は、当院の	の統計上内	科で集約し	ているため、内科슄	体の数値になりま	す。							
⑤手術件数	438		564	1,032		1,280	1,395																	
うち要望診療科関係	0		0	0		0	0																	
⑥医師1人あたり時間外労働時間			13.3	12.6		13.1	14.1																	
うち要望診療科関係			0	0		0	0																	
⑦()																								
⑧その他、診療体制等																								
	①HPやハローワ			5掲出																				
j,自院での医師確保の取組状況 ※該当に〇	②派遣元大学图					経過 現状等																		
× is a leaf	③自院医師等の ④その他)コネクション	ンを通じ	た働きかけ			-																	
	4 でのile																							
k,看護師等、医師以外の医療従事者 の充足状況、増員計画	看護師不足が	常態化して	いるが、	、令和5年度も10名	名の看護師で	を採用した。と	次年度以降	も、年10	0名程度の看	護師採用	用を決定している状況	況である。												
I,手術室、ICU、CT・MRI等のハード設																								
備等の診療環境の現状、今後の整備計画											手術等を行うことが 師確保に伴って機器					のた検査から治療	(内視鏡治療、低侵	襲手術)まで	幅広く診療					
m,他の診療科との連携体制	消化器外科医	と連携し、個	曼襲手術	析が必要な場合は	消化器外科	#に繋いで手	術を行う。そ	その後の)経過について	ても消化	器外科医と連携して	で診療をして	ていく。											
n.宿日直許可の取得状況	取得済取得予定	+	取得日	定日及び進捗状況	1		年3月31日	±~!-F	n 但 Z 宁															
※該当に〇	取得予定なし	_	型由等 理由等	正口及ひ進抄仏が	<u> </u>	טעיזי נד	十3月31日	# CICE	以诗了庄															
	なし(A水準)				0											【C-1の	場合]							
	特定地域医療提						申請の		【共通】	医師の含	労働時間短縮計画化	作成	[#	共通】評価·	センターの評価受審	中間서	等の時間数を記載	<i>、た</i> プログラ <i>』</i>	ム申請					
o,特定労務管理対象機関の指定予定 ※該当にO	連携型特定地域	成医療提供	幾関(連	[携B水準)		※該	備・進捗状当に〇及び	プロ付									修環境の審査・技能	と研修計画の	審査					
	技能向上集中研	开修機関(C-	-1水準))		ľ	等を記載 A水準以外		作成済		作成日		申請済		申請日	申請沒								
	特定高度技能研			•					作成中		申請予定 時期		申請 準備中		申請予定 時期	申請予	定 申請 時	序定 明						
				舎(敷地内)							額 30,000円(光熱力	k費込)												
		⊢	専用宿舎 昔上宿舎	舎(敷地外)	0	7	富舎の月額		入居可能室数		· 今):上限65,000円		その他の											
p.生活環境 ※該当に〇	宿舎の有無	L.	主宅手		0	単身	/世帯用の /世帯用の 子可能室数	の別、	住七十三(貝	貝の物は	∃ / : 上 R 03,000 □		生活環境支援											
		⊢	その他				コウル主奴	. 4					X1X											
		-	なし																					
		đ	あり		0				院内保育所で	で対応		0												
q,子育て支援	院内保育所	Į.	系列保育	育園			呆育体制等	;	ベビーシッター	一等利用	料の補助		その他の 子育て支	育時休業	制度(1歳未満の子 間勤務制度(小学板)								
※該当に〇		<u> </u>	その他			※該	当に〇	L	その他				援	育児短時	间勤務制度(小学村	(人学前まで)								
		t.	なし						なし															
r,その他の福利厚生	医療費還付制度	夏、慶弔見舞	金制度	Ę																				
			- 11,30																					
	役職			資格等		- 4	丰収		就業時	間	当直		オンコー	ール	勤務日数	休日		備考						
s,派遣医師の待遇(常勤)																								
<u> </u>	勤務曜日	В		勤務形態		告书 3	务時間				勤務内容				給与	交通費		備考						
t.派遣医師の待遇(非常勤)	(例)月、水			勤務形態 日勤(終日)			今時间 ~17:00				外来、病棟管				桁子 100,000円/回	別途支給	週2~3日の勤務							
											7 1 175 E						2011/11	(* 1171						
u,自由記載																								

	 他付きのセルに入力してぐださい。 相当者 所属 本部事務局 連絡先 電話 0299-85-1132 成名 花香 淳一 Mai jhanaka®koyama-hp.jo 呼吸器内科 R5.4.1時点の医師数(人) 常勤 大学等からの派遣(人) 0 派遣元の内訳 																	
a.要望医療機関名	小山記念病院				Ħ	当者				連絡先								
					常勤 2	_			2									
b.派遣を求める診療科	呼吸器内:	科	R5.4.1時点の医師数	(人)	作常勤 0.3		等からの派遣(元の内訳	(人)	0 派遣元の	内訳								
	常勤	1.0		専攻	文医クラス 〇													
c.派遣要望人数	非常勤	0	希望する医師のクラ ※該当に〇	-471	医クラス O		派遣医師に求 資格、技術等	める 等	特になし									
	減員補充	U																
d.要望の主な目的 ※該当に〇	体制強化		体的な要望理由、 派遣の必要性	鹿行地域の二 当該科を受診 当際には常勤	次救急病院で常勤 する患者は増加し 医が2名在籍して:	カの呼吸 ており(後 にります:	器内科専門医 後述)、外来・入 が うち1名は7	を擁してし 院診療共 いさな子ど	いる医療機関は当防 に限界に達している *4.を持つ女性医師*	ものみです きす。 であり 今	-。 後もフルタイ	ムでの勤務が見込めない状況	見です					
MB 1140	拠点形成	0	MALOY SIL	従いまして、日	曜・夜間のオンコ	一ルは医	師1名で担って	ている状況	兄です。	,.	8027071		,,,,,					
e.要望人数の根拠	新規入院患者数 気管支鏡検査実	:2022年度=: 施件数は、20:	度=平均 849名(202 年間 584名(2021年月 12年度=98件(2021 度=延べ368件、実人	医=696名)* CO 年度=95件)とな	IVID-19対応により つています。			あ り。										
	可(基幹施設) 可(連携施設)		主な連携施設名 基幹施設名															
f.専門研修の可否	可(関連施設)	C		筑波力	大学附属病院													
※内科・外科はサブスペ領域まで 研修可能な場合にのみ「可」に〇					ラムを作成中													
	不可		今後の予定		Eを確保・養成中 ラムの作成予定	なし		備考										
g取得可能な資格	呼吸器内科専門	医							II.									
h.派遣医師の具体的な業務	呼吸器内科診療	の合飢業政																
、医師派遣による効果	(医師1名あたり) 医師の増員により	にかかる業務: り、現状を改善	師は2名であり、うち 資荷が大きい状況で し、安定的かつ安全	す。) な医療体制確保	が実現出来るもの	と考える	转。	の対応を2	24時間365日担当し	ています。								
①外来患者数	H30 249,624	R元 251,3	R2 60 233,896	R3 246,21	R4 5 250,79	_	遺後の見込 250,000					左の根拠						
うち要望診療科関係			7,021	9,77			10,000	外来患	者数に影響がないた	:හ <u>ි</u>								
②入院患者数 うち要望診療科関係	58,346	56,9	02 51,018 5,328	53,37- 7,32		_	58,000 7,000	全体数	はピーク時(平成304	F度)に戻	る見込み。C	OVID-19患者が減少すること	も加味してや	や減少か				
③救急搬送件数	3,104	2,9		2,78			3,200	μ2 <u>_</u> 2π	大平成20年度)(二克	5月以 2								
うち要望診療科関係		ビーク時(平成30年度)に戻る見込み 476 446 578 634 624 500 要請敬の増加と当院の体制強化に伴い、受入数は増加すると思われるが、																
④救急お断り件数うち要望診療科関係	476	4	46 578	63-	4 62	4	500	要請数の	の増加と当院の体制 半って、お断り件数が	強化に作	い、受入数 少するとは[は増加すると思われるが、 見らないと考えています。						
⑤手術件数	2,644	2,9	60 2,738	2,85	2 2,67	1	2,800											
うち要望診療科関係 ⑥医師1人あたり時間外労働時間	不明	不明	不明	41	0 4	0	30	0										
9	不明	不明	不明	60		_	30											
⑦()																		
⑧その他、診療体制等	○中やハローワークへの求人広告掲出																	
j.自院での医師確保の取組状況 ※該当に〇	②派遣元大学医 ③自院医師等の ④その他	局への派遣依	頛		経過· 現状等													
k.看護師等、医師以外の医療従事者 の充足状況、増員計画			:、臨床検査技師、管 看護補助者50名のf 5名雇用しており、医															
I.手術室、ICU、CT・MRI等のハード設 備等の診療環境の現状、今後の整備 計画	各診療科や部門 CT撮影装置は2	との連携により 台、MRI撮影装	し、24時間365日の手						-	「可能であ	శ్.							
m.他の診療科との連携体制			科等、関係の深い診	療科との連携は	、時間を問わずシ	ステム化	されている。											
	取得済	取得	B															
n.宿日直許可の取得状況 ※該当にO	取得予定		予定日及び進捗状況	Я	年内に申請見	込み												
	取得予定なし なし(A水準)	理由	न	0									1	【C-1の場1	}]			
o.特定労務管理対象機関の指定予定 ※該当に〇	特定地域医療提	供機関(B水準)		申請の 準備・進捗 ※該当に〇刃 等を記!	状況 び日付	【共通】]医師の労	労働時間短縮計画化	成	[:	共通】評価センターの評価受容		時間外等の 【C-2の場合)時間数を 含】	記載したブ		
	技能向上集中研 特定高度技能研				等を記り 【A水準以		作成済 作成中	0	作成日 2023 完成予定	/4/1	申請済申請	申請予定時期		申請済		申請日 申請予定 時期		
	14年同及技能销		宿舎(敷地内)				1F/X/H		時期		準備中	時期		申請予定		時期~		
		専用	宿舎(敷地外)	0		o=	実質負	担なし、単	単身/世帯用の双方	あり	7 A							
p,生活環境 ※該当に〇	宿舎の有無		宿舎 手当		宿舎の月 単身/世帯月 入居可能室	月の別、					その他の 生活環境 支援	専任の社宅担当者が居るた 関連するトラブルや手続きは	め、 は全て当該聯	歳員が代行	ています			
		その				4												
		なし あり					院内保育所	で対応										
q.子育て支援 ※該当に○	放射																	
r.その他の福利厚生	・医療費減免制度	ŧ	*** W	do to the mark of	X#10	+44												
・・、(マイピング語で)を上	·学会費支給 年 役職	2回まで全額	#助 ※年3回目から 資格等	参加費及び、交流	通費10,000円のみ 年収	支給	就業時	÷ PH	当直		オンコ・	ール 勤務日数	休	В		備:	ž	
s.派遣医師の待遇(常勤)	12.101		具怕等		4+4X		从来的	, (D)	3世		a 23.	20份口效	145	1		114) -	-3	
	勤務曜日	1	勤務形態		勤務時間				勤務内容			給与	交通	費		備	考	
t.派遣医師の待遇(非常勤)																		
u.自由記載	業務時間が長い ・夜間当直は非常 ・救急専門医(常)	ハ医師に対して 常勤医師が909 勤)を22年度よ	打刻を実施しておりは、幹部医師が直接 は、幹部医師が直接 6以上担当する等、な り採用し、救急初期な しては、病院幹部に	をヒアリングし、間 常勤医の業務負担 対応の負担軽減し	題点の解決に早 担軽減に取り組ん こ取り組んでいま	期に取り でいます す。(採月	組むよう努めで -。 前に比較して	ています。 、救急医	以外が救急搬送の	初期対応	をする割合か	 半滅した。(22年度4月,5月実	2績))					

a,要望医療機関名	白十字総合病院	ŧ					担	3当者	所属		事務部 礒部晃彦	連絡		0299-92	2-3311 @hakujyuji.jp				
						AIC 481		自院	での採用(人))	7		Mail	a isobe	е пакијуијг.јр				
b,派遣を求める診療科	全科(総合診	療科)	R5.	4.1時点の医師数	(人)	常勤	1		等からの派遣 元の内訳	(人)	ik .	・ 成造元の内訳 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
c.派遣要望人数	常勤	1.0	希望	望する医師のクラ ※該当に〇	_	専攻医クラス 専門医クラス 指導医クラス	0	:	派遣医師に求 資格、技術				救急初期交	対応(心肺	蘇生等)、三次救急搬	送等の迅速な判断	析(指導を1	含む)	
d.要望の主な目的 ※該当にO	減員補充 体制強化 拠点形成 その他	0		的な要望理由、 遣の必要性	も、多様な ・当院に ま	な症例に対応で おいては救急搬	きる総合 送依頼	合診療医 に対して	が加わること 、収容件数に	で救急	部門の充実が[は現有常勤医	図られる。救急 また当直につい	部門の指導的 いては一部大学	役割も期 学医局から	患者さんの受診が多く 相待しており、当院にお らの応援を受け1334件 小症例に対応できる救	ける救急分野の全 -(H30)と比較し16	全体的な底 64件(令和	上げにつなけ 4)と概ね160	^げ たい。 0件程度の救急車を
e.要望人数の根拠		常勤医を	中心に概	ね11名程度の常	勤医と週2~	〜3名程度の非	常勤医	の応援に	こより当直業務	きを行っ	ている。高齢者	が多く	、合併症を有し	ており幅	広い症例に対応できる	る救急医として、総	合診療科	医の派遣を希	望する。
	可(基幹施設)			主な連携施設名	i														
f.専門研修の可否	可(連携施設)		0	基幹施設名	5	東京医大茨城・	県立中	央病院・	筑波記念病院	完·土浦 ¹	協同病院								
「、専门研修の可告 ※内科・外科はサブスペ領域まで 研修可能な場合にのみ「可」に○	可(関連施設)			基幹施設名	-	プログラムを作り													
	不可			今後の予定	F	指導医を確保・ プログラムの作		なし		備求	ने								
g,取得可能な資格				当院では健診部門 間中に受講する			門的産業	*医養成	プログラムを	有してお	3り、神栖市にお	おいては産業圏	医研修会が行れ	つれている	5。週				
h,派遣医師の具体的な業務	総合診療科医	師には一	般外来業	務、入院患者主	治医、全科	当直また、総合	診療科	医として	内科カンファし	ノンスは	もとより、全科	カンファレンス	での意見交換	およびアト	ドバイザー的役割も期	 待している。			
i,医師派遣による効果	・今般の派遣要	請の最大こよりこう	の目的が	医師派遣により日 ・教急車収容率の の改善が図れるも R2	向上である	5。d.「要望理由 5。	らに向. 」で記し R4	た状況に	「地域住民また」 □対し総合診察	に救急隊 奈科医師	stにとっても恩恵 市の派遣による	まがある。 救急搬送受け	入れの拡大が	^く できると	考えている。救急要請 をの根拠	不応需の主たる要	因は医師	体制不足と専	『門外疾患のためで
①外来患者数	161,801	150	6,245	136,408	132,7	776 13	3,233		138,00		診療科欄は内	科患者数を採り	用。救急対応を	を中心に従	発事のため大幅な患者	数増は見込まず。			
うち要望診療科関係 ②入院患者数	48,178 83,524		,220	41,903 83,085	41,06 80,18		2,114 3,792		45,00 84,50	0									
うち要望診療科関係	57,488		,888 ,797	58,540	58,0		7,869			型 要望 0 見込	診療科欄は内 む。	科患者数を採り	用。内科常勤图	医師7名、1	1名あたり8,300人(回復	复期病棟を含む)。	救急対応	を中心に従事	の為、50%程度を
③救急搬送件数	1,334	1,	414	1,635	1,53	33 1	,664		2,00	0 要望	診療科:DPCデ	一タ「疾患別息	患者数」の内科	疾患の患	日本教制合を③救急搬	送件数に乗じて算	出(R4年度	と (一ス)	
うち要望診療科関係	242		48	287 694	274		252		45 95	ав си	望診療科のうち				5見込み 559件数に乗じ(過去55	年平均)、(3)の増数	対見込み分	'程度を目安と	として差し引いて算
④救急お断り件数 うち要望診療科関係	1,058 192		75	122	1,03		,893 287		10	出									
⑤手術件数	741	8	77	690	599	9	545												
うち要望診療科関係																			
⑥医師1人あたり時間外労働時間 うち要望診療科関係	32		32 32	32	32		32		3	_									
⑦()					-														
⑧その他、診療体制等	高齢者の救急が	《年々増加	ロしており	、合併症を有して	おり幅広い	・症例に対応で	きる救急	急医として	こ加わっていた	こだくこと	とは救急医療体	*制の充実につ	つながる 。						
j,自院での医師確保の取組状況 ※該当に〇	①HPやハローワ	ミ局への 》	派遣依頼			経過・現状等													
	③自院医師等の ④その他	リコイクン	ョンを選し	バに割さかけ		500(1)													
k,看護師等、医師以外の医療従事者 の充足状況、増員計画																			
I.手術室、ICU、CT・MRI等のハード設 備等の診療環境の現状、今後の整備 計画	手術室整備(バ	イオクリー	-ンルーム	、あり・専従スタッ	フあり)。CT	「(64列)。MRI(1	.5T)。 Þ	内視鏡検	査室、透視検	査室あ	り(専従スタッフ	7あり)							
m,他の診療科との連携体制	全診療科の医師科・常勤医1名の		ロアの医	局にいるので、他	4科の医師と	と話す機会も多	く、診療	科間の均	垣根も低く、困	っている	る症例の相談や	やコンサルトが	気軽にできる斑	景境。 一例	列として、整形外科入院	完患者については な	内科医の併	‡診を原則とし	ている。(整形外
n,宿日直許可の取得状況	取得済取得予定	0	取得日	定日及び進捗状況		答註学	甘果い	協議継続	š.ch										
※該当に〇	取得予定なし	O	理由等	正口及ひ進抄 仏》	л. ————————————————————————————————————	目特力	型省()	1分分 高线 平企 77	t+										
	なし(A水準) 特定地域医療提	是供機関(B水準)		0		申請の		【共通]医師の	の労働時間短網	宿計画作成	[:	共通】評価	西センターの評価受審	【C−1の 時間外 【C−2の	等の時間数	枚を記載した:	プログラム申請
o.特定労務管理対象機関の指定予定 ※該当に〇	足防土内に心っ					※該当	備・進捗 針に○及 等を記録	ひ日付								教育研	修環境の智		多計画の審査
	技能向上集中码 特定高度技能码						水準以		作成済		作成日 完成予定		申請済申請		申請日申請予定	申請済申請予		申請日申請予定	
	14 (2 0 2 2 12 12 12 12 12		専用宿	* 舍(敷地内) 舎(敷地外)	0				無料・単身/	世帯と	も可		準備中		時期	# 08 1 7.	Æ	時期	
p.生活環境 ※該当に〇	宿舎の有無		借上宿会 住宅手 その他 なし		0	単身/	舎の月 /世帯月 可能室	用の別、					その他の生活環境支援						
a.子育て支援 ※該当にO	院内保育所		あり 系列保 その他 なし	育園	0	病児保 ※該当	育体制	等	院内保育所 ベビーシック その他 なし		川用料の補助	0	その他の 子育て支 援	時短勤	務可 当直等への	配慮			
r,その他の福利厚生	医療費返還/療	養休暇制	度/職員:	食堂あり。女性医	師が安心し	て勤務できるよ	うに休!	憩室、更	衣室、シャワ	一室、当	∮直室の整備あ	59。 							
s,派遣医師の待遇(常勤)	役職 資格等					年	収		就業日	時間		当直	オンコ	<u>-</u> ル	勤務日数	休日		備	考 ————————————————————————————————————
	jil yin aw	-		共4 マケ アノ かい		dist. vol.	O± PP	_			de-s	数中空		_	6A F			Į,.	*
t,派遣医師の待遇(非常勤)	勤務曜	=		勤務形態		勤務	時間				勤	務内容			給与	<u>交通費</u>		備	র
u,自由記載	R4度より院内に	産業医ト	レーニング	ブセンターを設置	。産業医(産	雀業衛生 專門医	i)と密に	に情報交	┃ 換が可能。よ	って地域	ずの産業保健に	こ早期に介入か	「できるので労	働者の健	康維持にも役立つ。そ	t会医学系専門医	プログラム	基幹施設。研	什修医在籍。

	1									_										
a,要望医療機関名	神栖済生会组	病院					ž	担当者	所属 氏名			総務課	連絡先	電話				97-2111		
			1			1		自阝	氏石 院での採用(人	.)	呂と	为 隆史		Mail			t-miyauchi@	<u>kamisusais</u>	<u>81, p</u>	
b,派遣を求める診療科	呼吸器内	科	R5.	4.1時点の医師数	(人)	常勤		大章	学等からの派遣 貴元の内訳		筑	派遣元波大学 0.3、日	の内訳 本医科大学	≠ 0.2	筑波大	学、日本医科大学				
c,派遣要望人数	常勤	1.0	希望	望する医師のクラン ※該当に〇	ス等	専門医グ)	派遣医師に 資格、技術		F	日本呼吸器学:	会専門医 等	F						
	非常勤	0				指導医ク	ラス													
1.m.d.o.> +> C.b.	減員補充 体制強化	0	844	5. 5.0000000000000000000000000000000000	ort ott. 88 e	뉴티(노마 호 /	o	- AT 1-11	tu E###	- A + L T	m 44-115 vr	7 + Dok + = 1/4.	宁 哈 L 尔·曼(/\ +0 -+0 		いたがこれを申去の	77 + F - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	/ N === 18+ 7	· +1 #4.51	4co
d.要望の主な目的 ※該当に〇	拠点形成			的な要望理由、 遣の必要性												いながら救急患者の 使用した検査及び治				可応の允美、悠栄症
e,要望人数の根拠	現状、非常勤	2人(常勤	換算0.5丿	人)で対応となって	いるため	、呼吸器内科	科の主となる	る常勤1	名を要望。											
	可(基幹施設)			主な連携施設名																
f,専門研修の可否	可(連携施設)可(関連施設)			基幹施設名																
※内科・外科はサブスペ領域まで 研修可能な場合にのみ「可」に〇						プログラム	を作成中													
	不可		0	今後の予定		指導医を確プログラムの			C		持									
g.取得可能な資格						7 7 7 7 4	05 1F/00 1- AC	2.4.0	O											
h,派遣医師の具体的な業務	救急診療、入院	完診療、外	来診療	等																
i,医師派遣による効果	神栖市発生の吗い。また、統合前	かには、が	** な診療が カション (大)	の疑いのある疾患 や化学療法を提供 R2	していた	別外の医療機 経緯があり、	機関に搬送さ それを復活 R4	舌したい。	一スが年間50。	件以上	:あり、医	≤療圏内であっ	ても搬送に	時間を要し	ているケ-	-スが多数発生していた - スが多数発生していた - スがり	いることから、中	等・軽症はき	当院で受け入れ	れる体制を構築した
①外来患者数	114,065		128,500	117,750		125,230	134,1	_												
うち要望診療科関係 ②入院患者数	3,830 27,261		2,654 31,165	2,277 35,632		2,232 36,078	33,3	_												
うち要望診療科関係	736		0	0		0		0												
③救急搬送件数	1,400		1,517	1,523		1,978	2,3	346		- うち	要望診	療科関係の数	値は、当院	の統計上内]科で集約	しているため、内科会	全体の数値にな	ります。		
うち要望診療科関係 ④救急お断り件数	764 551		801	771 502		1,144 506		984												
うち要望診療科関係	214		353	231		342		372		一 うち	要望診	療科関係の数	値は、当院	の統計上内	科で集約	しているため、内科会	全体の数値にな	ります。		
⑤手術件数	438		564	1,032		1,280	1,3	395												
うち要望診療科関係 ⑥医師1人あたり時間外労働時間	0		13.3	0 12.6		13.1		0		+										
うち要望診療科関係			0	0)	0	<u>'</u>	0												
⑦()																				
⑧その他、診療体制等																				
	①HPやハローワ			5掲出																
j,自院での医師確保の取組状況 ※該当に〇	②派遣元大学医 ③自院医師等の			 こた働きかけ			圣過・ 記状等													
	④その他																			
k,看護師等、医師以外の医療従事者 の充足状況、増員計画	看護師不足が	常態化して	ているが。	、令和5年度も10名	名の看護師	師を採用した	と。次年度以	以降も、	年10名程度の	看護師	採用を注	決定しているも	代況である。							
I,手術室、ICU、CT・MRI等のハード設 備等の診療環境の現状、今後の整備 計画				充を検討しており、 i整備を進める予算		ルームや最	新の手術機	機器が整	とった環境の中	で、検査	査、手術	5等を行うこと	が可能となる	5。医療機器	計について	は、更新や新規導入	.等を行うなどし ⁻	て、診療環境	竟整備に努めて	こいる。今後も、医師
m,他の診療科との連携体制																				
。 完日克勃耳 O 取得 # 2	取得済		取得日																	
n,宿日直許可の取得状況 ※該当に〇	取得予定取得予定なし	0	取得予算理由等	定日及び進捗状況	₹	令	和6年3月3	31日まで	に取得予定											
	なし(A水準)		-±μ 4		(0												の場合】		
o,特定労務管理対象機関の指定予定	特定地域医療提			= 44t m _1 = 24t \			申請(準備・進払	步状況		1)医師	iの労働	時間短縮計画	作成	ľ	共通】評個	版センターの評価受 署	[C-:	2の場合】		プログラム申請 修計画の審査
※該当にO	連携型特定地域技能向上集中研					*	i該当に〇』 等を記 【A水準以	己載	寸 作成済		作	F成日		申請済		申請日		青済	申請日	
	特定高度技能研	肝修機関(0	C-2水準)			2		作成中		申	請予定 時期		申請 準備中		申請予定時期	申請	予定	申請予定時期	
				舎(敷地内) 舎(敷地外)					借上住宅(30,000円(光熱	水費込)							
p.生活環境	中个个大师		借上宿		())	宿舎の月		住宅手当(上限65,000円		その他の						
※該当に〇	宿舎の有無		住宅手	当	(単身/世帯 入居可能室							生活環境 支援						
			その他 なし																	
			あり		(0			院内保育所	斤で対応	芯		0							
q.子育て支援 ※該当に〇	院内保育所		系列保証	育園			児保育体制 該当に〇	制等	ベビーシッ	ター等れ	利用料の	の補助		その他の 子育て支	育時休息	業制度(1歳未満の子 時間勤務制度(小学	²) 応入学前まで)			
X I I I I I I I I I I I I I I I I I I I			その他 なし				Maico		その他 なし					援	H JC NA.	7 PO 35/10/10 00 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	スパチ前よて			
r,その他の福利厚生	医療費還付制度	₹、慶弔見	舞金制度	Ę					- 1											
	役職			資格等			年収		就業	時間		当直		オンコ	ール	勤務日数	休日		(i	着 考
s,派遣医師の待遇(常勤)																				
	勤務曜日	8		勤務形態			勤務時間					勤務内容	容			給与	交通費		ſi	情考
t,派遣医師の待遇(非常勤)																				
u,自由記載																				